

平成28年10月13日

東京都知事

小池 百合子 殿

東京都議会自由民主党

幹事長 高木 けい



平成28年10月12日に発生した大規模停電に伴う緊急要望について

平成28年10月12日(水)15時30分頃から練馬区など11区で最大約37万軒(のべ58万軒)に及ぶ大規模な停電が発生した。これにより、首都の中核である官公庁における停電や、信号機の作動停止、交通機関の運転見合わせなど、都民生活に多大な支障が生じた。また、停電は、医療機器の停止につながり、生命に係る重大な事態も生じかねない。

東京都議会自由民主党は、4年後に控えた東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え、安全・安心で強靱な都市を形成し、東京を世界で一番の都市にすべく全力で取り組んでいるが、自然災害等による影響も無い中で、このような大規模な停電が発生したことは、誠に遺憾である。

平成26年4月にも大規模停電に関して要望したところであり、東京電力ホールディングス株式会社がこのような大規模な停電を再発しないよう、都として下記の取組を行うよう改めて要請する。

記

- 1 東京電力ホールディングス株式会社に対し、早急に原因を究明するとともに、再発防止に向けた取組を全力で行うよう申し入れること
- 2 東京電力ホールディングス株式会社に対し、送電ケーブルなどの設備における警備体制を強化し、停電時のバックアップを迅速化するなど危機管理体制に万全を期すよう申し入れること
- 3 東京電力ホールディングス株式会社に対し、停電時において都民に不安を与えないよう、確実かつきめ細かな情報発信手段を確立するよう申し入れること

以上